

令和3年1月8日

未来への扉 15

校長 平野 雅仁

みなさん、新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。

いよいよ3学期が始まります。昨日、1都3県を対象とした「緊急事態宣言」が発出されました。期間は2月7日までとされています。今回は、20時以降の不要不急の外出自粛や飲食店での会食が規制されています。学校においての一斉休校はありません。ただし、今後も感染症対策をしっかりと行っていきましょう。

さて、3学期は、1学期や2学期とくらべると学校に来る日数が少ないです。ただ、今年度のまとめの時期としては、大切な学期です。特に3年生は、それぞれの進路に向けて、義務教育を修了し、卒業していくこととなります。先生方や主事さん、仲間たちと素晴らしい思い出を一つでも多く作って、悔いの残らない一日一日を送ってください。また、1年生は、4月から新入生が入ってきます。良きお手本となり、中堅学年として、頑張ってもらいたいと思います。そして、2年生は、3年生から襷・バトンを受け取り、最上級生として、リーダーシップを発揮してもらいたいと思います。みなさんは、今年の目標をたてましたか？なかなか先行きが見えず、目標を立てづらい日々ですが、何事にも目標が大切です。一年の計は、元旦にありと昔から言います。

「今年は、〇〇〇をがんばるぞ」「〇〇〇ができるようになりたい」「将来は〇〇〇〇になるために毎日〇〇〇をするぞ」など、具体的な目標を立ててください。

一日一日、コツコツと継続することが大切です。

最後に、ジブリの最新作アニメーション・原作ダイアン ウィン ジョーンズ「アーヤと魔女」を宮崎駿さんの長男、宮崎悟朗さんが監督しました。その中で、こんなことを言っていました。

「日常の中で、良い話は、贈り物(ギフト)。悪い話は教訓(レッスン)に。」

歴史の教訓から学ぶことは多くあります。いいことばかりではありませんが、嵐の後には、晴れ渡った空が待っています。

それでは、三学期も気を抜かないで頑張りましょう。

(始業式のあいさつから)